

OpenText Server Backup

信頼性の高いオールインワンのサーバーバックアップ / リカバリソリューション

利点

- ローカルとクラウドの安全なバックアップと統合ハードウェアのオプション、すべてを単一ベンダーが提供
- 柔軟な保持期間で提供される毎時および恒久的なインクリメンタルバックアップでビジネス継続性を実現
- VM のサイズを問わず、数分で VM と Hyper-V を迅速にリカバリ
- ファイル、フォルダー、アプリケーションデータを対象とする、迅速なローカルフェールオーバーや粒度の細かい復元などの柔軟なリカバリオプション
- サイズを問わず、仮想マシンを数分でリカバリ
- ダウンタイムをほぼゼロにする必要がある重要なシステムのためのクラウドフェールオーバーオプション
- イミュータブルバックアップの「セーフセット」で保護を強化
- 広範なプラットフォームサポート。200 以上の OS バージョン、アプリケーション、プラットフォームに対応

ランサムウェア。人的ミス。ハードウェア障害。自然災害。ビジネスデータやシステムにとっての脅威は枚挙にいとまがありません。あらゆる規模の組織が、データの機密性、整合性、可用性をしっかりと維持しながら、日常業務におけるダウンタイムを最小限に抑える、シンプルかつ信頼性の高いサーバーバックアップおよびリカバリソリューションを必要としています。

強力なコンテンツ管理で情報アクセスを簡素化

OpenText™ Server Backup では、包括的で信頼性の高い、実証済みのサーバー保護機能がサポート付きで提供されます。物理システム、仮想システム、レガシーシステムを含む、200 を超える OS、プラットフォーム、アプリケーションを保護します。クラウドでのダイレクトバックアップ、オンサイト、ハイブリッドなどのシナリオを含む柔軟な導入モデルが提供されており、必要に応じてバックアップデータのコピーを最大 3 つ保持することができます。当社のソフトウェアとオプションのオンサイト用ハードウェアはすべて完全に統合されており、受賞歴のあるサポートチームによってサポートされます。

システム停止中の安心感を実現

柔軟な復元と保持が可能

システム停止に際して、システムへのアクセスを復元するためのオプションがいくつかあります。1 つのオプションは、ベアメタル復旧を使用してサーバー全体を復元する方法で、OS、データ、アプリケーションを含むシステム全体を復元することができます。

他にも、ファイル、フォルダー、アプリケーションデータを個別に復元する方法があります。OpenText Server Backup には、1 年から 7 年までの保持期間を柔軟に選べるイミュータブルな恒久的インクリメンタルバックアップも含まれており、データ保護とコンプライアンス対応の両方のニーズをサポートします。

コストのかかるダウンタイムを回避

クラウドフェールオーバーを提供

ダウンタイムにより多大な費用が生じる運用システムは、クラウドフェールオーバーオプションを使用して保護することができます。この場合、ローカルデータセンターが利用できない状況にあっても、データとアプリケーションはクラウド内で引き続き実行されます。重要なシステムは、プライマリ環境からクラウドに安全に複製され、フェールオーバー用として最新の状態のセカンダリコピーが提供されます。他の主な機能には次のものがあります。

- プライマリ環境へのシンプルなフェールバック
- ポイントインタイムまたは最新のリカバリオプション
- 業務の中断が不要なフェールオーバーテスト

サポート対象プラットフォーム

オペレーティングシステム：

- Microsoft Windows
- Linux
- IBM AIX と IBM iSeries
- VMware と Microsoft
- Hyper-V

アプリケーション対応エージェントプラグイン：

- Microsoft SQL
- Microsoft SharePoint
- Microsoft Exchange
- Oracle Database

詳細なリカバリ：

- ファイル / フォルダー
- Exchange、SQL データベースおよびテーブル
- SharePoint と Active Directory

高速 VM 復元機能

当社の仮想マシン (VM) 高速復元機能により、障害が発生した VM または Microsoft® Hyper-V® を迅速に復元できます。具体的には次のことが可能になります。

- わずか 2 分で VM バックアップを完全に機能する状態に復元
- 復元された VM の継続的なバックアップを実行し、データの保護が途切れないようにする
- VM を数分で簡単にテストしてバックアップを検証

データの安全性を確保

仕組み

OpenText Server Backup では、データは物理サーバーと仮想サーバーからバックアップサーバーに 1 度だけバックアップされます。完全なシードバックアップの完了後は、インクリメンタルバックアップのみが必要となります。OpenText Server Backup は、バックアップジョブが完了するとすぐにクラウドにデータを複製します。SOC 2 Type 2 規格への準拠に基づいた管理フレームワークを運用し、HIPAA、FERPA、GDPR、GLBA を含む複数の業界標準規制へのコンプライアンスをサポートします。

高度なバックアップ機能

OpenText Server Backup では、選択したジョブ (Windows、SaaS 構成) に対して、イミュータブルバックアップと毎時のバックアップをサポートします。また、バックアップスケジュールの衝突により逃した可能性のある項目に対しては、包括的なスケジュール設定とターゲットを絞ったアラート機能を提供しています。恒久的なインクリメンタルバックアップでは、変更の差分のみが保存されます。これにより、初期シードバックアップが完了した後のバックアップ時間が大幅に短縮されます。

高度な圧縮技術と動的な帯域幅調整機能により、ネットワーク帯域幅の使用率を最小限に抑え、ピーク時でもネットワークパフォーマンスが維持されます。タグベースのバックアップジョブ作成や自動検証レポートなどの高度な管理機能は、運用コストの簡素化と最小化に役立ちます。さらに、Microsoft® SQL Server®、Exchange、SharePoint® に対するアプリケーション整合性を確保したバックアップを容易に作成することができ、バックアップが成功した後にトランザクションログを削除するオプションもあります。Microsoft® Windows® システムでは、ランサムウェアの脅威に対する自動判別機能とメールによるアラートを提供します。当社の管理ポータルでは、ランサムウェアの状態が明確に示され、侵害されていないバックアップである「セーフセット」から復元するための、複数の管理オプションや復元オプションを備えています。

ビジネスのサイバーレジリエンスを実現するための要素

OpenText はクラス最高のソリューションを統合し、企業のサイバーレジリエンス維持を支援します。当社は、脅威の発生を未然に防止し、迅速に検知して対応することで影響を最小限に抑え、データをシームレスに復元して影響を軽減し、変化する規制に適応し準拠できるよう支援します。OpenText Server Backup は、データの機密性、整合性、可用性をしっかりと維持しながら、日常業務におけるダウンタイムを最小限に抑える、シンプルかつ信頼性の高いバックアップおよびリカバリソリューションを企業に提供します。